

4. 分数でわる計算を考えよう【分数÷分数】 単元計画【新しい算数6 東京書籍】

単元の目標	(1) 除数が分数の場合の除法の意味を理解し、除法の計算ができるとともに、分数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。 (2) 除法の意味に着目し、除法の性質を活用して、除数が分数の場合の除法の意味を捉え直すとともに、計算の仕方を図や式を用いて考え表現している。 (3) 除数が分数の場合を考えることを通して除法の意味を捉え直したり、その計算方法について図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。							
単元の評価規準	知識・技能 ①乗数が整数や分数である場合も含めて、分数の除法の意味について理解している。 ②分数の除法の計算ができる。 ③分数の除法についても整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。		思考・判断・表現 ①除法の意味に着目し、除法の性質を活用して、除数が分数の場合の除法の意味を捉え直すとともに、計算の仕方を図や式を用いて考え表現している。			主体的に学習に取り組む態度 ①除数が分数の場合の徐法の意味を捉え直したことや、その計算方法について除法の性質や図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気づき学習したことを今後の生活や学習に活用しようとしていたりしている。		
小単元	1	2	3	4	5	6	7	8
目標	分数で割ることの意味を図や式を用いて考え、説明する。 (教科書P.51~52)	(分数)÷(分数)の計算の仕方を図や式を用いて考え、説明する。 (教科書P.53~55)	計算の途中で約分できるときは、途中で約分すると簡単に計算できること、分数の乗除混合計算の仕方を理解し、その計算ができる。(教科書P.55~56)	(整数)÷(分数)の計算や、帯分数の除法計算の仕方を理解し、その計算ができる。 真分数で割ると、商は被除数より大きくなることを理解する。 (教科書P.56~57)	数直線を用いた除法の演算決定について理解を深める。 (教科書P.58)	分数、小数、整数の混じった乗除計算の仕方を考え、説明する。 (教科書P.59~63)	学習内容の定着を確認するとともに、数学的な見方・考え方を振り返り価値付ける。	単元末テスト

評価規準 (○指導に生かす評価 ●記録に残す評価 ※①②③は単元の評価規準を参照)

知識・技能【知】	① ●(分数)÷(分数)の計算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	② ●途中で約分できる分数の除法計算や乗除混合計算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	② ○(整数)÷(分数)、帯分数の除法計算の仕方を理解し、答えを求めることができる。				① ●単元で学習したことを基に、問題を解決することができる。
思考・判断・表現【思】	① ○分数で割る意味を図や式を用いて考え、説明している。	① ○(分数)÷(分数)の計算の仕方について、除法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて説明している。		① ●1を基準とした除数の大小に着目し、被除数と商の大小関係について、数直線を用いて考え、説明している。	① ○問題場面にあった除法の立式の根拠について、数直線を用いて考え、説明している。	① ○分数、小数、整数の混じった乗除計算の仕方を考え、説明している。	① ●数学的な着眼点と考察の対象を明らかにしながら、単元の学習を整理している。
主体的に学習に取り組む態度【主】	① ○(分数)÷(分数)の計算の意味や計算の仕方に関心を持ち、既習の計算や除法の性質に関連付けて考えようとしている。		① ○計算の途中で約分すると簡単に処理できることの良さに気付いている。			① ●主体的、対話的に粘り強く学習に取り組むとともに、既習事項を活用して問題解決したことを振り返り、価値付けている。	① ●単元の学習を振り返り、価値づけたり、今後の学習に生かそうとしていたりしている。

学習の流れ(目安:分)と学習形態(★前時に課した家庭学習との関連、※デジタルドリル活用 △教科書の問題番号)

家庭学習時間	※A1ドリル(5年5-4)	※A1ドリル(6年3-2)	※共通ドリル(6年4-1)	※A1ドリル(6年4-3)	※A1ドリル(6年4-4)	※A1ドリル(6年4-2)	※A1ドリル(6年4-6)	※A1ドリル(6年4-7)
0	①既習内容の確認 既習の小数のかけ算を確認する。	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①<★前時の確認> (習熟タイムや家庭学習で、つまづきが見られた問題)	①C B T単元テスト【知】 (分数のわり算)
5	一斉	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別
10	②《パフォーマンス課題》 提示して、課題把握する。	②(分数)÷(分数)の計算の仕方を考え、説明する。【思】	②9/14÷3/4の計算の工夫の仕方を考える。 ③3/4÷6/5×1/5の計算の仕方を考える。【主】	②(整数)÷(分数)、帯分数の割り算の仕方を考える。【知】	②問題場面の数量関係を数直線に表し、立式する。	②0.3÷3/2×3の計算の仕方を考える。	②《パフォーマンス課題》 圧縮率から収納できる衣類を判断する。【思・ループリック評価】	個別
15	個別	一斉	一斉	個別	個別	個別	個別	個別
20	③整数のときの立式を基に、立式の仕方を考える。	③(分数)÷(分数)の計算の仕方をまとめる。	④計算の仕方をまとめる。	③12÷(11/3)と、12÷2/3の計算の商と被除数の大きさを比べる。【思】	⑤立式の理由を説明する。【思】	③自分の考えを説明し、他の考えと比較する。【思】【主】	③<パフォーマンス課題> 第1時で提示された課題を再度把握する。	個別
25	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別
30	④式の理由を、数直線や言葉の式などを用いて考え、説明する。【思】	④面積図と数直線を組み合わせた計算の仕方の説明を理解する。【知】	⑤適用問題に取り組む。【知】 教科書P.56△4	④商と被除数の大きさの関係をまとめる。	④習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(6年4-18) 教科書P.64△2	④計算する順序を確認する。	④《パフォーマンス課題》 圧縮率から収納できる衣類を判断する。【思・ループリック評価】	個別
35	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別	個別
40	⑤小数の除法を基に、除法の意味を捉え直す。【主】	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※A1ドリル(6年4-1) 教科書P.55△2 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(6年4-5) 教科書P.57△5、P.64△1 ・ステップ2 <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(6年4-8) 教科書P.57△5、P.64△1 ・ステップ2	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤0.2÷2/3×3の計算の仕方を考える。	⑤《パフォーマンス課題》 圧縮率から収納できる衣類を判断する。【思・ループリック評価】	個別
45	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(6年3-3) ・ステップ2	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※A1ドリル(6年4-1) 教科書P.55△2 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑥習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ※共通ドリル(6年4-5) 教科書P.57△5、P.64△1 ・ステップ2 <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ・ステップ2	⑤習熟タイム ・ステップ0 ・ステップ1 ・ステップ2 ・ステップ3<意味付け> <概念形成><活用問題> <問題づくり><探究活動>から適切なものを設定する。	⑥分数や小数、整数の混じった計算の仕方をまとめる。	⑥《パフォーマンス課題》 圧縮率から収納できる衣類を判断する。【思・ループリック評価】	②即時返却された結果を確認し、解説も参考にしながら誤答箇所の直しを行う。 ※A1ドリル(6年4-まとめ) を家庭学習とする。
							③<単元の振り返り>【主】	③<振り返り>